

(別紙4(2))

事業所名 グループホームもくれん

目標達成計画

作成日: 令和 元年 12月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	玄関の施錠については、身体拘束としての理解を深め、会議等で話し合いを重ねて開錠に取り組んでほしい。	施錠については、なるべく時間を長く出来るよう少しずつ開けるようにする。	会議、イベント以外も、午前中は職員が多いので開けてみる。	3ヶ月
2	40 (15)	献立は一食ごとに見やすく掲示し、食器の大きさも隔たり無く、同等の物で利用者と職員に提供してはいかがか。	食事の量は、利用者と職員は同じにする。	利用者様の食事の量は、その都度聞いて提供してみる。職員は、同じ量にしておかわりしてもらおう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。